



# 連合北海道女性委員会 第32回定期総会 書面開催

女性委員会は、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から「第32回女性委員会定期総会」を書面にて開催する事としました。10月4日までに代議員の皆様にご審議頂いた結果をご報告致します。

## 《 第32回連合北海道女性委員会定期総会 審議結果 》

### 【代議員登録】

代議員 / 34産別 67名



### 【賛否表明】

#### 一般経過報告

承認する 67票 ・ 承認しない 0票

第1号議案 2021年度活動に関する経過及び総括 (案)

承認する 67票 ・ 承認しない 0票

第2号議案 2022年度活動方針 (案)

承認する 67票 ・ 承認しない 0票

※「期日までに回答なき場合は承認とみなす」とさせて頂いており、承認67票中46票がその扱いとなっております。尚、上記の件につきましては 北教組 近藤組織部長に立ち合い確認頂いております事をご報告いたします。

## 2022 連合北海道女性委員会構成

委員長	金子 ユリ	情報労連	再任	幹事	朝倉 朱	電力総連	再任
副委員長	大村 さやか	自治労	再任	幹事	小西 央花	JP 労組	再任
事務局長	田中 紀恵	北教組	再任	幹事	上杉 慶道	全労金	新任
事務局次長	石崎 恵	U Aゼンセン	再任	幹事	横内 智子	国公連合	再任
幹事	柴田 優美	北教組	再任	幹事	平尾 茉央	運輸労連	再任
幹事	福田 麻依子	U Aゼンセン	再任	幹事	加藤 美穂	運輸労連	再任
幹事	佐川 由佳	情報労連	新任	幹事	西野 迪加	自治労	新任

これまで幹事を務めて頂いた 篠崎七恵さん(情報労連)、久保昌子さん(全労金)、畠山あゆみさん(自治労)が、ご退任されました。今後のご活躍を祈念いたします。

今年度も、金子ユリ委員長をはじめとする14名のメンバーで、引き続き男女平等参画を進め、誰もが安心して働ける環境づくりのため運動を展開してまいります。

# 2021 連合中央女性集会

10月22日(金)、2021 連合中央女性集会が開催されました。

開会の主催者挨拶では、9月に連合会長に就任した芳野友子さんから、「連合運動の一丁目一番地は女性参画の推進」と、男女平等参画社会への実現に向けたより一層のとりくみ強化への力強い言葉がありました。

基調提起では、連合総合政策推進局長の井上久美枝さんが、「連合『ジェンダー平等推進計画フェーズ1』について」と題し、戦前の女性たちの置かれている立場や、世界や日本における男女平等の動き、1985年に女性差別撤廃条約が批准された後の日本の取り組み等について話されました。日本の一般労働者の男女間賃金格差が国際比較しても大きいのは、女性管理職が少ないことと勤続年数が少ないということで賃金が上がらないという背景があり、管理職が男女同程度の人数になればある程度解消されるということも話されました。2022～2023年度の運動方針「安心社会へ 新たなチャレンジ」の重点分野③「ジェンダー平等・多様性推進局をはじめとして、一人ひとりが尊重された『真の多様性』が根付く職場・社会の実現」についての説明もありました。「ジェンダー平等を連合の様々な取り組みに横串で入れていき、達成を目指す」とのことでした。

☆☆

基調講演では、立教大学経済学部教授の首藤若菜さんから、「男女平等参画社会の実現に向けた労働組合への期待」と題して講演がありました。1. なぜ、女性参画が必要なのか 2. なぜ、女性参画は進まないのか 3. 今、労働組合に求められていることは何か の大きく3つのテーマに沿って講演されました。テーマ1では、給与額の男女格差に焦点を当て、「労働組合は女性の賃金の低さについてそこに踏み込んで運動してきたのか」「男女の評価基準が違うというが、そもそもそれは正当な基準なのか、また、男女だけでなく、正規・非正規の分け方にも問題がある。そこまで踏み込んでジェンダー平等にとりくまなければいけない」という鋭い指摘がありました。テーマ2では、労働組合で女性が担当している業務に焦点を当て、賃金・労働条件、組織対策、政治等には女性が少なく、それを担当しないと役職につけない、だから女性の組合役員が少ない、ということや、差別には①敵対的性差別・・・女性は男性よりも能力が劣っている ②好意的性差別・・・女性は大切にされなければならない という2つがあり、好意的差別は「これをさせたらかわいそう」という考えから「思いやり」と思われることが多く女性側もそう思いがちだが、その「よかれと思う気遣い」「配慮」が、結果的に女性のチャンスを奪っている可能性があるということなどが話されました。テーマ3では、テーマ1、2を踏まえた上で、「誰もが参画できる組合」であるにはどうすべきか、例えば企業の中の評価基準は誰もが昇れる階段になっているのかどうか見直すことや、女性枠に女性を配置して「やったつもり」になっていないか、女性が本枠に配置されるように教育や経験を積ませているかということについて話されました。首藤さんの、「現状の状態は、組織率が下がったとしても同じ組織形態であり続けられるものか？」という問いに、改めて考えさせられた時間となりました。

☆☆

後半のトークセッションでは、首藤さんと芳野会長、清水事務局長の、「ジェンダー平等推進計画」「今後の展望」等についての意見交流がありました。その後、集会アピールが多くの賛同を得て採択されました。

予告

## 2022 連合北海道ブロック女性会議 (WEB 開催)

1. と き 2022年1月29日(土) 10:00～12:00

2. 内容 ①2022～2023年度運動方針について

②ジェンダー平等推進計画フェーズ1について

③その他

☆今年度のブロック女性会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、ZOOMによるWEB会議で開催します。詳細は、案内文書をご覧ください。